

お米の自動注文

今回、新規受付いたします！

2024年夏の「令和の米不足」以降、お米の数量限定・抽選でのお届けなどでたいへんご迷惑をおかけしております。

自動注文・年間登録米については、米不足の中でも優先的にお届けをすすめておりましたが、確保できている量に限りがあることから新規受付・数量や銘柄の変更についてはお断りをして参りました。

2025年度(令和7年)産のお米についても、収穫量は猛暑や大雨などの影響の品質低下による量の減少なども含め、現在のお米の需要に対して潤沢であるとはいえ、先行きの見通しが読みにくいものになっています。

一方で組合員さんからは「生協でお米を利用したい」「自動登録の受付を再開してほしい」とのお声は多くいただいており、今回限定的ではありますが、新規受付を実施いたします。



今回は、現在「自動注文」でご案内している

- 富山コシヒカリ
- 毎日のお米
- 毎日食べたい金芽米の3銘柄



**「4週に1回コース」のみ・
「お一人様1点限定」で、
自動注文の新規登録の受付を
行います。** 受付は11月3回・11月4回のみ

現在「自動注文」を登録いただいている方は、現在の登録内容はそのまま継続となります。

- くわしくは …… **2ページ**
- ご注文方法は… **3ページ**
- Q&A、パルコプのお米の取り組み紹介は …… **4ページ**



今回 新規受付できるお米



※写真は普通精米です



※写真は無洗米です



田植え体験



枚方公園店
もちつきイベント

富山コシヒカリ

無洗米 2kg
4週に1回 D週 4961
本体 2,230円
(税込 2,408円)

普通精米 2kg
4週に1回 D週 4979
本体 2,180円
(税込 2,354円)

富山コシヒカリ

無洗米 5kg
4週に1回 D週 2542
本体 4,980円
(税込 5,378円)

普通精米 5kg
4週に1回 D週 2551
本体 4,880円
(税込 5,270円)

飽きずに毎日食べられる パルコープ・よどがわ生協独自の ブレンド米

埼玉県産 コシヒカリ 40%
埼玉県産 彩のきずな 60%

※ブレンド内容は変更します。



※写真は無洗米です

毎日のお米

無洗米 5kg
4週に1回 D週 2941
本体 4,480円
(税込 4,838円)

普通精米 5kg
4週に1回 D週 3573
本体 4,380円
(税込 4,730円)

栄養価の高い部分を残して 精米したお米

滋賀県産 秋の詩 70%
大分県産 ひとめぼれ 30%

※ブレンド内容は変更します。



毎日食いたい金芽米

無洗米 2kg
4週に1回 D週 4812
本体 1,920円
(税込 2,074円)



無洗米 5kg
4週に1回 D週 4855
本体 4,580円
(税込 4,946円)

- 価格は、今回**11月3回より値上げ**となります。
- 産地状況などにより、価格改定となる場合があります。
- ブレンド米「毎日のお米」「毎日食いたい金芽米」は、事前予告なく産地・銘柄・ブレンド内容を変更する場合があります。また「富山コシヒカリ」に関しても産地・銘柄を変更する場合があります。
- 「自動注文登録」の組合員さんに優先的にお届けします。そのため、年間確保量によっては26年秋の新米収穫までの間「もぐもぐマルシェ」ではご案内できなくなる場合があります。

ご注文方法・お届けサイクル

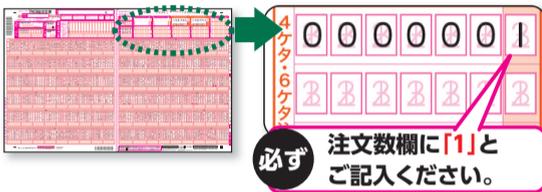
●ご注文は「お一人様1コース」でお願いします

・お一人で複数のコースのご注文をされても、無効となる場合がありますのでご注意ください。

- 数量は「お一人様1点限り」となります。
- ご注文総数の制限はありません(抽選にはなりません)
- 受付は11月3回・11月4回(11/10(月)～11/21(金))ご注文の2週間のみです

ご注文方法

注文番号・数量「1」を、注文書の4ケタ・6ケタ注文欄にご記入ください



インターネット注文の場合



お届けサイクル

今回お申し込みのお米のサイクルは、すべて「4週に1回D週」です

配送回	お届け日	サイクル
★お届け 11月1回	11/ 3(月)～ 7(金)	D
11月2回	11/10(月)～ 14(金)	A
11月3回	11/17(月)～ 21(金)	B
11月4回	11/24(月)～ 28(金)	C
★お届け 12月1回	12/ 1(月)～ 5(金)	D
12月2回	12/ 8(月)～ 12(金)	A
12月3回	12/15(月)～ 19(金)	B
12月4回	12/22(月)～ 24(水)	C

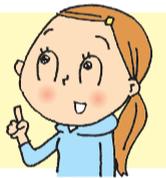
配送回	お届け日	サイクル
★お届け 12月最終回	12/26(金)～ 30(火)	D
1月1回	1/ 5(月)～ 9(金)	A
1月2回	1/12(月)～ 16(金)	B
1月3回	1/19(月)～ 23(金)	C
★お届け 1月4回	1/26(月)～ 30(金)	D

以降も「4週に1回」ごとにお届けします。お届けサイクル(ABCD週)は「もぐもぐマルシェ」表紙カレンダーにてご確認ください

現在「自動注文」で 富山コシヒカリ 毎日のお米 毎日食べたい金芽米 を登録いただいている方へ

●現在の登録内容はそのまま継続となります(今回注文書などに記入の必要はありません)

何もしなくてもそのまま届くのねー♪



現在のコースの数量を「増やしたい」

申し訳ありませんが「同じコースの数量」を増やすことはできません

今回受付の「4週に1回コース」を追加注文することはできません。

現在のコースの数量を「減らしたい」

注文書「自動注文欄」に今後届けてほしい数量を記入

自動注文欄	2003
注文書「自動注文欄」	注文一回休み
富山コシヒカリ	1
毎日のお米	1
毎日食べたい金芽米	1

現在のコースを「キャンセル」したい

注文書「自動注文欄」の数量欄に「×」を記入

自動注文欄	2003
注文書「自動注文欄」	注文一回休み
富山コシヒカリ	×
毎日のお米	×
毎日食べたい金芽米	×

※一度キャンセルすると当面再登録できませんのでご注意ください

現在のコースをキャンセルし、今回受付のコースを申し込みたい

注文書「自動注文欄」数量欄に「×」を記入した上で「4ケタ・6ケタ注文欄」にて新たにご注文

自動注文欄	2003
注文書「自動注文欄」	注文一回休み
富山コシヒカリ	×
毎日のお米	×
毎日食べたい金芽米	×

4ケタ・6ケタ注文欄
4ケタ・6ケタ注文欄
00000001

必ず注文数欄に「1」とご記入ください。

4週に1回コースのみの新規受付のため
毎週コース・隔週コースの申込や
毎週コース・隔週コースへの変更はできません

26年度(令和7年)産米の次年度秋ごろまでにパルコブ・よどがわ生協で確保できるお米の総数が11月現在でまだ確定できないため、極端な数量の増減の場合には、年間を通じて安定したお届けのお約束ができなくなるためです。

1月以降に年間確保量がはっきりした時点で改めてご案内させていただきます。

こんなときはどうするの? Q&A



登録商品は注文書で確認できます

お届け日はこちら
この日に届く登録商品と数量が表示されます。

※そのため隔週・4週に1回は表示されない週があります。
※注文書に表示がない週での変更は担当または、お電話にてお申しつけください。

自動注文欄	2003
注文書「自動注文欄」	注文一回休み
富山コシヒカリ	1
毎日のお米	1
毎日食べたい金芽米	1

●あまってきたから1回お休みしたい時
休みたい商品に「0」と記入してください。

※その回のみのお休みです。翌週からは再びお届けします

お米登録 Q & A

Q どうして新米の価格が高くなったのですか？



①24年度の米不足を受け、消費者のニーズに応じてお米の供給を確保するため、入荷業者が米農家からお米を買い取る価格が上がっている傾向があります。また後継者不足に悩む米農家が今後もお米を作り続けるためには、米農家の収入を増やすことは大切な観点となっています。



Q どうして「4週に1回コース」のみ「一人1点のみ」の受付なのですか？



①今年の新米の収穫量は年明け頃にならないとはっきりとはわからず、現在の見込みでは年間を通じて十分とはいえない状況です。自動注文登録の組合員さんへ優先的にお届けするために十分な量の確保が見込めないため、総量を制限せざるを得なくなりました。



Q 「年間登録米」はいつ頃どのように申込できるのですか？



①来年26年2月には、現在の「年間登録米」をベースにしたお米登録の仕組み「お米サポーター制度(仮称)」をご案内します。現在新規受付停止中の「年間登録米」についてもその際に受付を行う予定です。

Q 「もぐもぐマルシェ」のお米ページでも今回受付の3銘柄のお米は注文できるのですか？



①今後、年間で確保できる量がはっきりした後、自動注文お届け見込み量から余裕がなければ「もぐもぐマルシェ」での掲載は休止させていただく可能性があります。

おおさかパルコープ・よどがわ市民生協は、これからも生産者との連携を深めていきます

8月28日丹波篠山産コシヒカリ



北枚方支所・樋之上支所・ながお店・西くずは店の職員が産地を訪問

昨年秋以降、配送支所や店舗の職員が多くの産地へ訪問し、田植えや稲刈りの体験などを通じてお米づくりのご苦労を肌で感じ、生産者さんとの交流を深めています。

9月25日京式部米



門真支所・つるみ店職員が京都府南丹市の産地を訪問

5月23日 いわてっこ

遠野産米産地協定書締結式



遠野市・JAいわて花巻などと産地協定締結

9月16日～26日滋賀県グリーン近江



のべ約30名の本部・支所・店舗職員が、お米集荷体験(農協が生産者さんのところに収穫したお米を受け取りに行くこと)



日本のお米を取り巻く現状は、将来に向けてあまり明るいものではありません。

生産者の高齢化・後継者不足による生産者の減少は著しく、後継者不足の背景には、労働時間の長さや収入の低さ、不安定さなどの問題があります。

生協ではこの問題に対して、署名活動など国への働きかけを行うと同時に、「より生産者との結びつき」を強め、産地との

「安定した関係づくり」を通じて農家さんと消費者をつなぎ、将来にわたって日本のお米作りを守っていく取り組みをすすめてまいります。

「おいしく安心して食べられる日本のお米」

「全国津々浦々に田んぼがある風景」を、

将来の世代に手渡していくことは、今の世代のわたしたちの責任です。

日本のお米作りがたいへんな状況にある今、組合員さんといっしょにこの問題に向き合っていきたいと考えています。